

登戸付近の多摩川・河原の花暦と注目すべき植物

吉田 三夫*

On the floral calendar and notable plants of the shore of
the Tama River near Noborito region in Kawasaki City

Mituo YOSHIDA

I はじめに

川崎市の地形は南北に細長く、長さは約30 kmで多摩川に接している。河口部の汽水域には、かつて、遷移の初期に現れるウラギクが群落を形成していたり、今でも少し残っているがシオクグが群落を作っていたり、ホソバナハマアカザなどが生育していたが、現在では乾性化が進んでオギが大群落を成して汽水域の植物が少なくなっている。これより上流の河原は、護岸工事がされたり、野球場やテニスコート、その他のレクリエーションの場所として利用されている。従って河原の植物が生育している場所がなくなっているのが現状である。



調査地風景 2003.8.1

ただ、川崎市多摩区登戸付近の多摩川の河原には2002年末までは手つかずの河原の植物が残っていた。ここからは、ジョウロウスゲが神奈川県で約100年ぶりに発見された程であった。ところが、2002年末にこの河原は改修工事され、湿地は池にされ、その他の地域は裸地化され砂利が撒かれた。2003年10月現在、池でクチボソを釣る人以外は立ち入っておらず、植生はかなり回復してきているが、今後どのようになるか判然としない。

そこで、遅れてはしまったが、この河原の植物にはどんな種類があるのかを調べ、記録に残すことにした。と同時に、神奈川県植物誌調査会は花暦の作成を提唱しているので、花暦を作ることにした。また、この河原がそのまま放置されるならば、裸地化された場所も含めて遷移も調べてみたい。

II 調査方法

調査日は2003年4月9日、4月29日、5月14日、6月5日、6月20日、8月1日、8月7日、8月30日、9月5日、9月23日、10月8日、10月21日、11月12日、12月20日の計14日間であった。調査時間は午前中として、晴の日に行った。目的、調査地は前述の通り。

順路を決めて花の咲いている植物名をリストアップした。出来るだけスライドとして残すべく花の撮影を行った。植物標本として残したいものは採集をした。

イネ科やカヤツリグサ科の植物の花期は葯などが見られる時期としたかったが、それ程に厳密には行わなかった。

III 結果・考察

合計で128種の植物を確認した。帰化率は43%であった。これらのうち、水辺や水湿地に生育する植物は以下の31種であった。

カズノコグサ (イネ科)、ジョウロウスゲ (カヤツリグサ科)、コウガイゼキショウ (イグサ科)、メリケンガヤツリ (カヤツリグサ科)、キツネアザミ (キク科)、サンカクイ (カヤツリグサ科)、アゼナルコ (カヤツリグサ科)、ケキツネノボタン (キンポウゲ科)、オオカワジシャ (ゴマノハグサ科)、カワジシャ (ゴマノハグサ科)、ゴキズル (ウリ科)、オキジムシロ (バラ科)、イ (イグサ科)、ヒメガマ (ガマ科)、コゴメイ (イグサ科)、クサヨシ (イネ科)、タガラシ (キンポウゲ科)、コガマ (ガマ科)、ガマ (ガマ科)、マコモ (イネ科)、セリ (セリ科)、カンエンガヤツリ (カヤツリグサ科)、ヌマガヤツリ (カヤツリグサ科)、オオミゾソバ (タデ科)、ジュズダマ (イネ科)、キシユウスズメノヒエ (イネ科)、ヤナギタデ (タデ科)、ヨシ (イネ科)、オギ (イネ科)、タコノアシ (ユキノシタ科)、カントウヨメナ (キク科)、ハッカ (シソ科)

これらの31種のうち、次の10種、コウガイゼキショウ、カズノコグサ、キツネアザミ、ケキツネノボタン、アゼナルコ、クサヨシ、オオミゾソバ、タガラシ、セリは水田や畦などに生育している植物である。河原の水湿地と水田や畦に生育する植物には類似性がある。

更にこれらの31種うち、次の5種、メリケンガヤツリ、オオカワジシャ、オキジムシロ、コゴメイ、キシユウス

*川崎市青少年科学館

ズメノヒエは帰化植物である。水湿地特有の植物の帰化率は17%であった。これはこの調査地や路傍の雑草群落(川崎市市内での調査では36%)などのそれよりかなり低い。

被度の高い植物としては、メリケンガヤツリ、ケイヌビエが大群落を形成していた。シダ植物としてはトクサが群落を作っていた。

注目すべき植物または水湿地に特有の植物は次の通りである。簡単な説明と写真を載せる。また花暦は最後に掲載した。花期が長いものとしてはアカツメクサ(マメ科)、メマツヨイグサ(アカバナ科)、ウシハコベ(ナデシコ科)などがあげられる。一年を通じて調査していないので完全なものではない。

オオカワジシャ(ゴマノハグサ科)

越年草の帰化植物。在来種にはカワジシャがあり、この河原に双方とも混じって成育している。オオカワジシャは葉がほぼ全縁で花色は青紫、カワジシャは葉に細かい鋸歯があり花色は白。分布的には県下ではオオカワジシャが多摩川に沿って分布している特徴がある。

ジョウロウスゲ(カヤツリグサ科)

水辺の砂地などに生育する多年草。果胞の先は長く伸び2裂して互いに外側に曲がる。神奈川県では約100年ぶりに確認されたもの。湿地の端の砂地に生育していた。

サンカクイ(カヤツリグサ科)

地をほう根茎の節から単生する多年草。分布的には神奈川県全域に生育する。似たものにカンガレイがあるが、叢生し花柄を出さない。サンカクイは花柄を出す。この河原の二箇所で見られた。

コゴメイ(イグサ科)

国籍不明の多年草の帰化植物。県下での生育の確認は、この河原で二例目になる。茎を縦に割いて中の白い髄を見ると、髄が未発達のため梯子状になっていること、花序が長いことなどが、この植物の特徴である。池の端や浅い水中に生育している。県下では珍しい植物で今後、群落を作るか否か。

マコモ(イネ科)

水湿地などに生える大型の多年草で高さ2m程になる。花序の上の方は雌性で下の方は雄性である。このマコモはまだ群落を作る程にはなっていない。池端の泥の中から出ている。

ヌマガヤツリ(カヤツリグサ科)

高さ1mにもなる大型の一年草。茎が1cmになるものもあり、茎の基部は茶褐色。県内では相模川より東に分布。川崎では多摩川沿いに生育しており、ここでは池の端に群落を作らず生えている。

カンエンガヤツリ(カヤツリグサ科)

高さ1.5cmにもなる大型の短命な多年草。花序は複生し苞葉を各々につける。県下では鶴見川と特に多摩川

沿いに分布している。ここでは池の端の所々に生育している。神奈川県では減少種。環境省・絶滅危惧種

ゴキズル(ウリ科)

水辺の草原などに生える一年生のつる植物。葉と対になってまきひげを持つ。花は一株に雌花と雄花をつける。神奈川県では、ごく稀に生育するという貴重種。ここでは池の端と多摩川の川岸に生育。川岸では群落を作っていた。

タコノアシ(ユキノシタ科)

湿地に生える多年草。茎は黄赤色で高さ70cm程になる。鋸歯は微細でほとんど無柄。ガクは五裂し花弁はない。生育地が乾燥して行くと共に消滅していくという。どの位の間、ここに生育するのか興味のある植物である。環境省・絶滅危惧種

Summary

It investigated a plant on the shore of the Tama River near Noborito from April to December in 2003. As a result, As the plant which it should pay attention to , it Found that *Kogomei*, *Actinostemma tenerum* Griff And so on were grown. Also it Used these data it made a floral calendar. The long plants in the floral priod had *Trifolium pratense* L., *Stellaria aquatica* (L.) Scop. And so on.

文献

神奈川県植物誌調査会編 神奈川県植物誌(2002).

神奈川県生命の星・地球博物館

梶山三千男(1987).川崎市の帰化率調査.

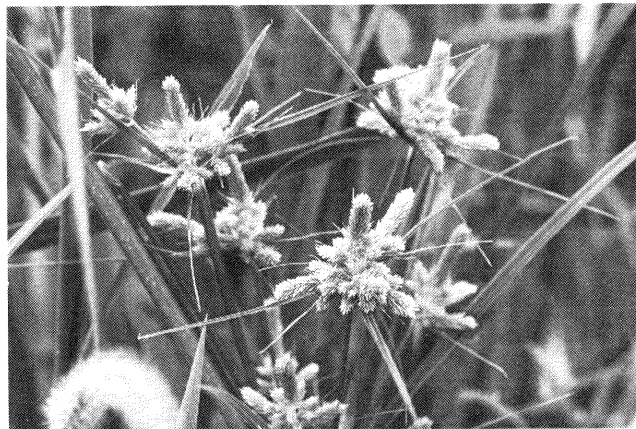
川崎市自然環境調査報告 I :1-12.川崎市教育委員会



オオカワジシャ 2003.4.29



ジョウロウスゲ 2003.5.14



ヌマガヤツリ 2003.8.30



サンカクイ 2003.6.20



カンエンガヤツリ 2003.9.5



コゴメイ 2003.6.20



ゴキズル 2003.9.23



マコモ 2003.8.7



タコノアシ 2003.9.5

種名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
カラスノエンドウ		←→	→									
タネツケバナ		←→										
オランダミミナグサ		←→										
オオイヌノフグリ		←→	→									
ナタネ		←→	→									
ナズナ		←→	→									
ヘビイチゴ		←→										
ヒメオドリコソウ		←→										
ノゲシ		←→	→									
コメツブウマゴヤシ			←→									
ヘラオオバコ			←→	→								
スズメノエンドウ		←→										
ハルジオン		←→										
ケキツネノボタン		←→	→									
ギンギシ		←→	→									
チガヤ		←→	→									
スカシタゴボウ		←→	→									
セイヨウタンポポ		←→										
シロツメクサ		←→	→				→					
スイバ		←→										
アカカタバミ		←→										
オランダガラシ			←→									
オオカワジシャ		←→	→									
カワジシャ		←→	→									
タチイヌノフグリ		←→										
オオアラセイトウ		←→										
オオジシバリ		←→										
カタバミ		←→										
ハハコグサ			←→	→								
イヌカキネガラシ			←→	→								
ミドリハコベ		←→										
ヤエムグラ		←→										
ナガミヒナゲシ			←→									
ウシハコベ			←							→		
オニウシノケグサ		←→	→									
オキジムシロ		←→					←→					
コゴメイ			←→	→								
クサヨシ			←→	→								
キシウブ			←→									
ユウゲシヨウ			←				→					
イヌガラシ			←→									
カモジグサ			←→									
キツネアザミ			←→									
アカツメグサ			←							→		
オニタビラコ		←→										
イヌムギ			←→	→								
カラスムギ			←→	→								

種名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
メマツヨイグサ			←	→				→				
ネズミムギ			←	→								
コセンダングサ			←	→				→				
サンカクイ			←	→								
アゼナルコ			←	→								
イ			←	→								
メリケンガヤツリ			←	→								
オオスズメノカタビラ			←	→								
コウガイゼキショウ			←	→								
ホソムギ			←	→								
ヒメジョオン			←	→					→			
シナダレスズメガヤ			←	→								
カズノコグサ			←	→								
ヒエガエリ			←	→								
アレチハナガサ			←	→			→					
マメゲンバイナズナ			←	→								
コマツヨイグサ			←	→								
ツユクサ			←	→								
マツヨイグサ			←	→								
シマスズメノヒエ			←	→			→					
ミノフスマ			←	→								
ヒメガマ			←	→			→					
ニワゼキショウ			←	→								
イヌビエ			←	→				→				
ケイヌビエ			←	→				→				
エノコログサ			←	→				→				
タガラシ			←	→								
ヤブジラミ			←	→								
セイバンモロコシ			←	→			→					
ハルシヤギク			←	→			→					
オオブタクサ			←	→			→					
コガマ			←	→			→					
セリ			←	→			→					
ツルマメ			←	→				→				
オオオナモミ			←	→				→				
マコモ			←	→			→					
ヤブカラシ			←	→			→					
アメリカタカサブロウ			←	→			→					
アメリカネナシカズラ			←	→			→					
キンエノコロ			←	→			→					
ククイモ			←	→			→					
ヒロハホウキギク			←	→			→					
ホウキギク			←	→			→					
キシユウスズメノヒエ			←	→			→					
メヒシバ			←	→			→					
アメリカセンダングサ			←	→			→					
オオイヌタデ			←	→			→					

種名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
アメリカアリタソウ						←→	→					
アキノエノコログサ						←→	→					
コヒルガオ						←→	→					
ヨモギ						←→	→					
ヨシ						←→	→					
アレチノギク						←→	→					
ヌマガヤツリ						←→	→					
オオクサキビ						←→	→					
カンエンガヤツリ						←→	→					
ヒメムカシヨモギ						←→	→					
ジュズダマ						←→	→					
アレチウリ						←→	→					
シロザ						←→	→					
タコノアシ						←→	→					
ハッカ							←→					
セイトカアワダチソウ							←→	→				
メドハギ							←→					
ヤハズソウ							←→					
エゾノサヤヌカグサ							←→					
ススキ							←→					
ヤナギタデ							←→					
ゴキズル							←→					
ブタクサ							←→					
ミゾソバ								←→	→			
アメリカイヌホウズキ							←→	→				
ヒナタイノコズチ						←→	→					
オギ							←→	→				
イヌホウズキ							←→	→				
コシロノセンダングサ								←→	→			
ヒメジソ								←→				
ガマ						←→	→					
カントウヨメナ								←→	→			
カナモグラ								←→	→			
クコ								←→	→			